

日本唯一！無料の都市型エンタメフェスがスケールアップして、日比谷の街で今年も開催！

「Hibiya Festival 2025」

ミュージカルなどシアターエンターテインメントと音楽ライブが、オープンエアで誰でも楽しめる！

～俳優・山崎育三郎さんデザインの“アンバサダー”キャラクターも登場～

4 月 25 日（金）～6 月 1 日（日）

東京ミッドタウン日比谷（千代田区有楽町 事業者：三井不動産株式会社）は、4 月 25 日（金）から 6 月 1 日（日）まで「Hibiya Festival 2025」を開催いたします。

東京ミッドタウン日比谷は開業以来、周辺の劇場や映画館と連携し、日比谷の芸術文化の発信を推進しています。本フェスティバルは、“日本のブロードウェイ”日比谷ならではのエンターテインメントの祭典として、日本が誇る舞台芸術・芸能、パフォーマンスなどをオープンエアで無料で楽しめる、日本唯一の都市型フェスティバルです。

2018 年の初開催以来、Hibiya Festival は日比谷の街とともに進化を続けてきました。今年は従来の GW 期間に加え、6 月 1 日（日）まで開催期間を延長し、より多くのコンテンツを提供します。会期前半は、ミュージカル、オペラ、バレエなどのショーケースを中心とする「Act Weeks」（4/25～5/11）、会期後半は、ジャズバンドやマーチングなどのライブやパフォーマンスが楽しめる「Music Weekend」（5/17～6/1）の 2 部構成を導入。多彩なジャンルのコンテンツを展開することで、より多くの人々が気軽に様々なエンターテインメントに触れられる場へとスケールアップします。さらに、エンターテインメント界を牽引するとともに YouTube では“画伯”としても活躍の場を広げる俳優・山崎育三郎さんが特別にデザインした「Hibiya Festival」のアンバサダーとなるオリジナルキャラクターが、会場にオブジェとなって登場し、開催期間中のフェスティバルを盛り上げます。

シアターエンターテインメント&音楽ライブの祭典

Hibiya Festival 2025

Act
Weeks



Music
Weekend



4.25 Fri - 5.11 Sun

5.17 Sat - 6.1 Sun

Special Topic



ミュージカル界を代表する俳優であり、YouTubeで“画伯”としてイラストを発表している山崎育三郎さんが、Hibiya Festivalのアンバサダーとなるオリジナルキャラクターをデザイン！

多彩なジャンルの舞台の魅力を無料で楽しめる「Act Weeks」(4/25～5/11)

GWを中心に開催する「Act Weeks」では、ミュージカル、オペラ、バレエなどのシアターエンターテインメントを開催します。舞台好きな方はもちろんのこと、今まで観劇したことのない方にも気軽に楽しんでいただけるプログラムです。また若手アーティストによるパフォーマンスの場も提供します。「観る」「聴く」「学ぶ」「感じる」体験を通して、文化芸術の街・日比谷の活性化につなげていきます。

オープンエアのステージにミュージカル、オペラ、バレエの名作、話題作、新作が登場！ シアターエンターテインメントのショーケース「ステップショー」

ミュージカル、バレエ、オペラなど多彩なジャンルのシアターエンターテインメントを、日比谷ステップ広場の特設ステージで上演。劇場でしか観られないパフォーマンスを、屋外で誰でも気軽に無料で観劇できる、演劇の街・日比谷ならではの特別なプログラムです。



ステップショー（昨年の様子）

■概要

【場所】 日比谷ステップ広場

※雨天時は屋内会場で開催予定

【期間】 4月25日（金）～5月11日（日）（予定）

【料金】 無料

【客席】 自由観覧/入退場自由 ※一部事前予約席あり/雨天時は観覧者数の制限あり

【出演団体・劇場】

東宝 / ホリプロ / 音楽座ミュージカル / 日生劇場 / 東京二期会 / NBAバレエ団 他（予定）

MPLUSPLUS DANCERS（エムプラスプラスダンサーズ）による「ナイトショー」を今年も開催！

光や映像演出を駆使したダンスや特別な舞台演出が好評の「ナイトショー」が今年にはさらにスケールアップして登場します。

【期間】 4月26日（土）、27日（日）、
5月3日（土）～5日（月・祝）※5日間（予定）

【場所】 日比谷ステップ広場 ※雨天中止

【料金】 無料

【客席】 自由観覧/入退場自由



ナイトショー（昨年の様子）

NEXT アーティストたちが日比谷エリアに登場！「まちなか劇場」

宮本亜門さんの呼びかけによりエンターテインメント界の様々な分野のプロフェッショナルが審査員として集結し選出した、13組の若き才能「NEXT アーティスト」たちが、日比谷の様々な場所を舞台にパフォーマンスを披露します。

■概要

【場所】 東京ミッドタウン日比谷館内、日比谷松本楼、日比谷 OKUROJI 他

【期間】 4月25日（金）～5月11日（日）（予定）

【料金】 無料

【客席】 自由観覧/入退場自由



まちなか劇場（昨年の様子）

エンターテインメントの魅力を学ぶワークショップ・トークイベント「カンゲキ学校」

演出家や俳優によるトークイベントやワークショップなどを開催。子供から大人まで楽しめるコンテンツを用意し、舞台エンターテインメントの魅力をより深く知ることができます。

■概要

- 【場所】 BASE Q（東京ミッドタウン日比谷 6F）他
【期間】 5月3日（土）～11日（日）（予定）
【料金】 無料 ※プログラムにより有料の場合があります
【受付】 事前予約制 ※詳細は4月中旬に特設サイトで公開予定



カンゲキ学校（昨年の様子）

多彩な音楽が日比谷の街に響く「Music Weekend」（5/17～6/1）

日比谷の街は、日比谷公園大音楽堂（日比谷野音）や老舗ライブハウスがある音楽の街でもあります。その魅力を発信するため、今年の「Hibiya Festival」では会期後半に音楽コンテンツ「Music Weekend」を開催します。ジャズバンドによるライブやマーチングバンドのパフォーマンス、多彩なアーティストが出演する日比谷音楽祭のサテライトステージなど、さまざまな音楽をオープンエアで無料でお楽しみいただけます。

First Week <ジャズライブ>

実力派ジャズバンドが集結し、圧巻のパフォーマンスを披露します。心地よいジャズの音色から、迫力あるビッグバンドの演奏まで、多彩なサウンドを楽しめます。日比谷の街を音楽で満ちし、誰もが気軽にライブを楽しめる場を提供します。

■概要

- 【場所】 日比谷ステップ広場
※雨天時は東京ミッドタウン日比谷地下1階 HIBIYA FOOD HALL にて開催
【期間】 5月17日（土）、18日（日）
【料金】 無料
【出演】 日比谷 Vibrant City Jazz Orchestra 他



イメージ

Second Week <マーチングパフォーマンス>

小学生から大学生まで、幅広い世代のマーチングバンドが華やかなパフォーマンスを披露します。隊列を組んでの演奏やダイナミックな動きを取り入れたステージは、観る人を魅了します。音楽と視覚的な演出が融合したマーチングの魅力をぜひ体感してください。

■概要

- 【場所】 日比谷ステップ広場 ※雨天時は開催場所を変更予定
【期間】 5月24日（土）、25日（日）
【料金】 無料
【後援】 東京都吹奏楽連盟



イメージ

Third Week <日比谷音楽祭 2025（同時開催イベント）>

「日比谷音楽祭 2025」の会場の1つとして、今年も東京ミッドタウン日比谷では多彩なアーティストによるライブが繰り広げられます。“誰もが楽しめるフリーでボーダーレスな音楽祭”をコンセプトに、日比谷エリア全体が音楽に包まれる特別な2日間です。

■概要

- 【場所】 日比谷ステップ広場、パークビューガーデン、日比谷公園
【期間】 5月31日（土）、6月1日（日）
【料金】 無料
【主催】 日比谷音楽祭実行委員会
【公式サイト】 www.hibiyamusicfes.jp



俳優・山崎育三郎さんがデザインしたオリジナルキャラクターがフェスの新たなシンボルに

映画演劇の街・日比谷とも縁が深くミュージカル界を代表する俳優であり、YouTube で“画伯”としてイラストを発表している山崎育三郎さんが「Hibiya Festival」のアンバサダーとなるオリジナルキャラクターをデザインしました。開催期間中、フェスティバルを見守るシンボルとして会場に登場します。

<山崎育三郎>

俳優、歌手。1986 年生まれ、東京都出身。2007 年、ミュージカル『レ・ミゼラブル』のマリウス役で本格デビューしミュージカル俳優として活動。

ドラマ『下町ロケット』『エール』など話題作に出演。実写映画『美女と野獣』（17 年）では、野獣の日本語吹き替え版を担当。「ミュージカル界のプリンス」と呼ばれている。



【作家コメント・コンセプト紹介】

ブロードウェイの劇場にはゴーストライトを設置する風習があります。劇場が使用されていない時に、舞台上に照らされたままになっている一灯のランプ。これは、劇場にはゴーストが棲むという信仰があり、舞台上に明かりを残すことでゴーストを追い払うと信じられているからだと言われているそうです。今回はこのゴーストライトから着想し、追い払うのではなく見守るゴーストをキャラクターにしようと考えました。Hibiya Festival の期間中、来場する皆さんを笑顔と素敵な時間へといざなう 4 種類のゴーストたちをみつけに来てください。

「Hibiya Festival 2025」開催概要

主催：一般社団法人日比谷エリアマネジメント／東京ミッドタウン日比谷

後援：千代田区

期間：2025 年 4 月 25 日（金）～6 月 1 日（日）

概要：ミュージカルやオペラ、バレエなどの舞台芸術を無料で楽しめる「ステップショー」、テクノロジーと融合した光のエンターテインメント「ナイトショー」、日比谷の街全体をステージに変える「まちなか劇場」、エンターテインメントの魅力を深く学べる「カンゲキ学校」、さらに今年は会期後半に「Music Weekend」が加わり、ジャズやビッグバンドなどの音楽ライブも開催。

※詳細は Web サイトをご覧ください（オフィシャルサイトは 3 月 17 日頃公開予定）

● オフィシャルサイト URL :

<https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/hibiya-festival/>

● Hibiya Festival 公式 X (旧 Twitter) アカウント URL :

<https://twitter.com/hibiyaFestival>

● HIBIYA FES CHANNEL オフィシャル YouTube URL :

<https://www.youtube.com/channel/UCR40B9BK-oyQT4si4slhJPg>

三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の 6 つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/

【参考】

・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

* なお、本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における 2 つの目標に貢献しています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

